

2026年度医局野球

2026年度の医局対抗野球大会が開催されましたので、ご報告いたします。

2026年9月7日(月)、小児科との一戦が行われました。昨年度は惜しくも初戦敗退となっただけに、今年こそは勝利を収めるべく、医局員一同気合十分で試合に臨みました。

試合は序盤から白熱した投手戦となりました。こちらの先発は肝胆膵外科・原先生。四球をほとんど与えず、打たせて取る安定したピッチングで小児科打線を封じます。打線もチャンスを着実にものにし、3回終了時点で2対0と、緊張感のある試合展開となりました。

しかし迎えた4回、4番・小児外科の小坂先生の一打をきっかけに、ついに打線が爆発。次々と打線がつながり、一挙9点を奪うビッグイニングとなりました。その後も守備では要所を締め、相手の反撃を最小限に抑えながら試合を進めていきました。

日頃の手術で培った集中力とチームワークを存分に発揮し、最後まで試合の主導権を渡すことなく、若手からベテランまで一丸となって攻守に躍動。終わってみれば、11対4で小児科に勝利しました。

昨年度の初戦敗退から一年、見事にその悔しさを晴らすことができました。勝利の瞬間にはベンチも大いに盛り上がり、医局の結束をさらに深める一戦となりました。

次戦の相手は、循環器内科と整形外科の勝者です。この勢いのまま、一戦必勝で優勝を目指して頑張りたいと思います。

お忙しい中ご参加いただいた先生方、応援に駆けつけてくださった皆様に厚く御礼申し上げます。

今後とも熱いご声援をよろしくお願いいたします。

(文責:Dr. 布下裕基)

写真:



全体写真、小児科さんとも親睦を深めました。



ナイスピッチングの肝胆膵外科・原先生



4番、猛打賞の活躍の小児外科・小坂先生。